

令和5年度 保護者アンケート 自由意見と学校側からの回答等

昨年度いただいたアンケートにつきまして、年度末にお知らせするべきところでしたが、遅くなったこととお詫び申し上げます。いただいたご意見は可能な限り、今年度の学校教育に生かしておりますが、引き続き建設的なご意見をいただけますようお願いいたします。 ○は肯定的なご意見 ●は改善点等のご指摘です。

【新たな行事の取り組みについて】

○体育的行事の短縮など、児童や先生の負担を減らす取り組みはよい。

○ランフェスは、順位がなくプレッシャーがないのがよかった。

○ランフェス、ミュージックフェスなど、互いを認め合い成長できる環境がよい。

○羽田小も PTA も時代に合った形に変化しようとされる姿がよい。いろいろな考え方、様々な事情、それぞれの立場がありながらも、常に子どもたちを真ん中において対話できたら OK。

●秋の体育的行事は暑すぎて、練習さえできない状況だったので、他の行事と入れ替えてはどうか。

→今年度は春の開催に変更しました。

●人と競うことがなくなり、こどものやる気がまったくなくなってしまった。

→自己肯定感を高める教育を重視し、自身の記録の向上を目指すことをめあてとしました。多くの子どもたちが自分の競技に意欲的に取り組んでいました。

●運動会は元の形態に戻してほしい。(コロナ禍前)

→賛否両論あることは理解しています。子どもたちの健康と安全を第一に考え、時間短縮を図っています。

① 熱中症予防と健康面の安全性の確保のため。近年の地球温暖化等の影響で、熱中症の危険性が高まっている。5 月でも夏日を記録しており、屋外での長時間の活動が危険であること。加えて、コロナ禍からのこどもの体力の低下も考慮する必要がある。

② 授業時間数の確保のため。2020 年度からの学指導要領で、英語必修化等で授業時数も増え、行事にかけられる時数の確保が難しくなった。文部科学省から学校行事の内容の精選、重点化をはかるようにとの提言がある。競技数を減らす(個人競技をランフェスとする)ことで、練習を限られた体育の時間の中で行うことができる。

③ 教員の勤務時間の関係。教員の勤務時間は 8 時から16時半であり、時間外勤務を抑制し、教員の健康の確保を行うため。

④ 多様化しているご家庭の負担を減らすため。

●子どもたちの様子を見られる行事が増えてほしい。

→各学年の出前授業、6年生を送る会等、保護者への公開を予定しています。

【生活指導について】

○ルールやマナーに縛り付けるのではなく、教える・学ばせるやり方でやってくれていると思う。

○元気に通える環境を整えてくれている。挨拶や言葉づかい、生活リズムの確立など、家庭でも意識したい。

●上履きを忘れた児童が外履きで入っているが、内と外は分けてほしい。上履きの質が低下しているのではないか。

→上履きを忘れた場合は、安全面を考えて靴底を拭いて室内に入るようにしています。月曜日に必ず持参するようご協力お願いします。昨年度から変更した上履きは、本校の校庭の材質の関係上、柔らかで足にも優しい上履きの使用をおすすめしています。

●羽小スタンダードは、こどもの個性を尊重している内容であるか。

→学校のきまりは、学校生活を安心・安全に過ごし、学習に集中するためにあります。こども達の様子や社会情勢を考慮し、令和3年度までの「羽小10のやくそく」の保護者版をもとに再検討し、明文化、整理しました。こども達がトラブルに巻き込まれないよう、自分で考えて行動できるように指導をしていきます。意図を理解していただきつつ、ご協力をお願いいたします。今後も実態に応じて改善していきたいと考えています。

【ICT の活用について】

●保護者通知のペーパーレスを進めてほしい。手紙はすべて PDF でほしい。

●電子化も一本化してほしい。(緊急配信メール、まなびポケット、PTA スクリレ、学童)

→たくさんの連絡手段がありますが、今のところ発信元や内容で分かれています。

① 区からのお知らせ、学校からの緊急連絡→緊急配信メール

(区と学校のための配信。緊急以外は、できるだけ使わないようにしています。)

② 学校・学年・学級のお知らせ・欠席連絡→まなびポケット(児童用・保護者用)

③ PTA,地域のお知らせ→スクリレ

④ 学童は経営母体が異なるため、上の3つは使えません。

●漢字学習は、タブレットではなくノート等の紙に手書きするようにしてほしい。鉛筆の持ち方や字形を整わせるなど、手書きの大切さがある。長時間、画面に向かうことの視力への影響も心配。

→ICT (タブレット)を活用した家庭学習の推進は、小中一貫教育(羽田小・羽田中・東糀谷小)の目標の1つですが、漢字学習についてはノートを活用した手書きの学習が中心となっています。

【学校広報について】

○学校公開は1週間と長いため、都合をつけて見やすくありがたい。学校の様子を定期的に見に行けて、親もこどもも楽しい場が多いと感じる。

→今年度は、1時間目以外も見えていただけるよう、金曜日と土曜授業日の一日公開をすることにしました。

●文書だと見なかったり届かなかったりするので、アナウンス方法を検討してほしい。

→学校 HP の充実をめざします。

【地域との連携について】

○地域との連携やかかわりがある温かい街であると感じている。

○積極的に地域とかかわることが増えて、とてもよい。

○羽田空港のクルージングなど、羽田地域でなければできなかったことが体験できてよかった。

●高学年は地域を活性化する活動をする、地元にもっと愛着がわくと思う。

→高学年の**新設教科「おおたの未来づくり」**で、地域活性とものづくりをめざした活動を行っています。

また、低・中学年も、地域とのかかわりを重視した活動を継続、新規開拓**してまいります**。

【授業・学習活動について】

●体験活動を通して学べるようにしてほしい。

●学ぶ力の向上、およびそれに伴う自己効力感の向上といった具体的な活動を遂行してほしい。

→地域や羽田空港を生かした体験的な活動を重視してまいります。

●プログラミングの授業があったらよい。

→多学年で2学期に計画しています。